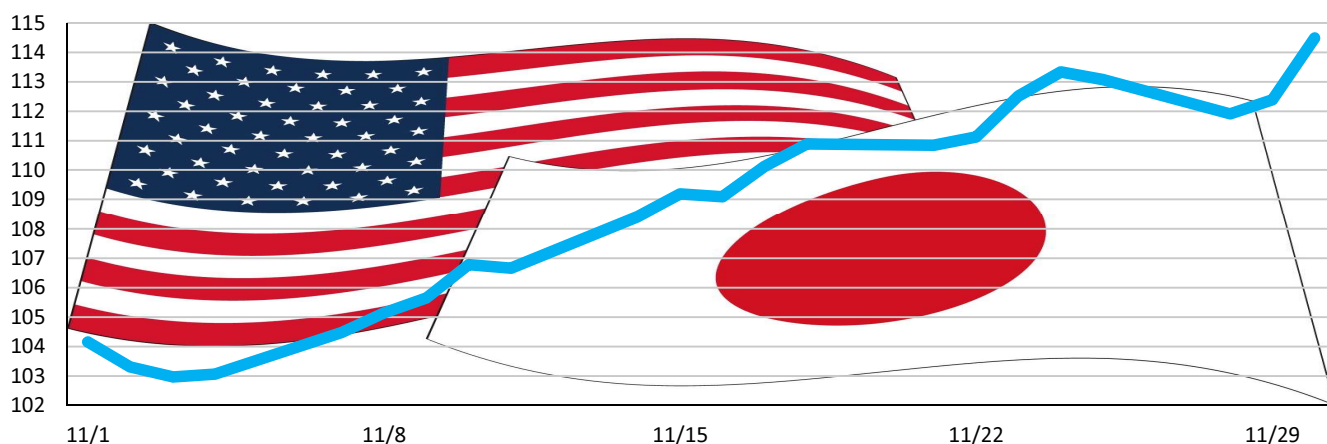


MARKET REVIEW

先月の振り返り: 11月のドル円相場は、101円前半～114円後半で推移。注目された米国大統領選挙において予想に反してトランプ氏が勝利したことから、トランプショックによるドル売りが加速。ところが一転してドル買いが加速。過激な言動だったトランプ氏が現実的な政策をとっていくことを示唆する発言をしたこともありトランプショックが縮小していった。その後もトランプ氏が財政出動に積極的な姿勢をみせたことやイエレンFRB議長が早期に利上げを示唆する発言などからドル高に歯止めがかからず、株高とも相まって連日のようにドル買いが進んだ。月末にかけてさすがに調整もあったが、トランプ氏の経済政策に対する期待感や米国早期利上げ期待感から、さらにドル買いが進むこととなった。

(円) 米ドル円為替レート(終値ベース)



EXTRA VISION

今後の展開: 予想外でトランプ氏の勝利となった米国大統領選挙。その結果ドル売りと、ここまでは想定されていたが、一転してドル買い。しかもここまでドル買いが継続するとは想定しきれなかった。振り返るとそれなりにドル買いの材料はあるものの、どうも後付けだったような感じである。実際にポジション動向をみるとそれほど過熱感はないようだ。ドル買いに乗れなかった投資家が多かったり、ここまでの相場を想定せずドル売りポジションをとっていた投資家もあり、それらが相まって調整らしい調整が無かった。12月はいよいよ米国の利上げが織り込まれている。よほどのことが無い限り利上げすると思われるが、発表後にドル買いが継続するかどうかイエレンFRB議長の発言に注目したい。

今月の主な経済指標 ※ 日本時間

日付	時間	国	指標名	重要度
12 / 14 (水)	22 : 30	US	小売売上高	☆☆☆☆
12 / 15 (木)	4 : 00	US	米連邦公開市場委員会 (FOMC)	☆☆☆☆☆
12 / 15 (木)	21 : 00	GB	英国中銀政策金利発表	☆☆☆☆
12 / 15 (木)	22 : 30	US	消費者物価指数 (CPI)	☆☆☆☆
12 / 20 (火)	** : **	JP	日銀金融政策決定会合	☆☆☆☆
12 / 22 (木)	22 : 30	US	米国GDP確定値	☆☆☆☆
12 / 24 (土)	0 : 00	US	新築住宅販売件数	☆☆☆☆